

会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2024年 10月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2024年10月 1日発行 通巻377号

秋の日没は思った以上に早い！

全てに余裕を持った計画を…

10月号 目次

・ 目次	2
・ 9月理事会報告	3
・ 山行報告：立山（雄山）（ちば山の会）	8
・ 山行報告：北アルプス縦走（岳人あびこ）	11
・ 山行報告：月山&蔵王（茂原道標山の会）	14
・ 山行報告：ウィークデー山行：笠間アルプス（ハイキング委員会）	16
・ 事故防止・経験交流集会開催案内（教育遭難対策委員会）	17
・ オンライン講座開催案内（オンライン講座実行委員会）	18
・ 閑話休題：流山の史跡を訪ねて・万華鏡堪能	19
・ 10月・11月予定表	20

個人情報があるので取り扱いには留意して下さい。

『**山行報告**』や『**行事報告**』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4 縦、横書き、MS 明朝、12 ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『**表紙用写真**』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20 日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> **機関誌委員会：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com**

<表紙写真説明>

9月24日（火）、県連ハイキング委員会恒例の『ウィークデー山行』が、『笠間アルプス（茨城県）』で、38名（7会）の参加で、秋晴れの下実施されました。

スタート地点（JR岩間駅前）に集う県連の仲間です。

長丁場のスタートということで、緊張の面持ちの中にも、「5月に天候不順で中止になったリベンジをできる…」という嬉しさ・期待で笑みが見られますね。

『縦走を目指す組』から歩き出し、『途中で引き返す組』が続きました。暑い陽射しの中にも、時折吹く風に秋を感じ、参加者は思い思いに歩きました。（編集子）

千葉県連 10 月理事会議事録

佐藤美穂子(茂原道標山の会)

日 時 2024 年 9 月 19 日 (木) 19:00~21:00 オンライン

参加者 県連加盟各会理事、役員

司会：野田、書記：佐藤理事（茂原）

県連理事	×	松宮 (市川)	○	前田 (かがりび)	○	高橋 (岳人あびこ)	
×	横山 (ちば山)	○	永尾 (ちば山)	○	五木田 (こまくさ)	○	羽鳥 (東葛)
○	酒井 (船橋)	○	田中 (ふわく)	○	佐藤 (茂原道標)	○	渡邊 (松戸)
○	内藤(まつど遠足)	×	小林 (山翠会)	○	鈴木 (らんたん)	×	戸石 (民医連)
○	荒井 (岳樺)						
県連役員	○	野田 (理事長)	○	細村 (会計)	○	広木 (女性)	
○	菅井 (自然保護)	○	伊東 (教遭)	○	安彦 (海外)	○	田中 (ハイキング)
全国連役員	×	石川 (副理事長)	○	山本 (理事)			

○：出席、×：欠席 理事と役員が兼務の場合は両方に記載

打合せ議題

1. 理事長挨拶 (野田)

8 月は理事会を中止しました。8 月は猛暑と地域によっては大雨でした。猛暑は 9 月中頃になってもまだ続いています。9 月以降県連活動を再開しますので、ご協力をお願いします。

2. 役員会報告 (野田)

9 月 12 日 (木) オンライン役員会 19:00~21:00

- 1) 役員決め提案について協議、結論に至らず。継続協議。
- 2) 県連事務所の利用について協議 (特に荷物・装備保管)
- 3) 各委員会活動協議 他

3. 全国連理事からの連絡・情報提供等 (7 月から、初めに発表して頂くことにしています。)

- 1) 石川 昌 副理事長 欠席
- 2) 山本尚徳 理事

全国連理事会報告→今後、山本理事から県連野田理事長に提供して頂く。

4. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会 (伊東)

①事故報告 2 件

- ・団体名：松戸山の会 日 時：2024 年 8 月 3 日 13 時
- 場 所：日光.霧降高原 事故者：80 歳 男性

- ・団体名：かがりび山の会 日 時：2024年8月11日11時
場所：常念岳 三俣ルート 前常念岳山頂直下 事故者：55歳 男性
- ・今年、上記を含めて計「7件」の事故が発生している。

②クライミング講習（入門編）

- 8月17日（土）4回目を実施 場所：印西クラック 講師3人、生徒3人
内容：リードクライミング訓練
- 9月28日（土）5回目を予定

③事故防止・経験交流集会

- 日程：11月16日（土）10時～16時30分 会場：塚田公民館
- 参加者：30人程度予定→参加申込人数により参加調整あり

2) 自然保護委員会（菅井）

- ①6月15～16日行った「全国自然保護講座」での下野氏の講演内容に沿って、
8月29日に「第1回県連オンライン講座」を行った。参加者17名（講師含む）
- ②11月16日（土）～17日（日） 第22回全国自然保護集会 徳島県
- ③11月23日（土）～24日（日） 関東ブロック「自然保護交流集会」群馬県
菅井委員長→自然保護委員会で、集会②③への参加者確認を行う。
- ④菅井委員長より各会への呼びかけ→クリーンハイク実施よろしく願います。
→実施後は委員長に報告→委員長が取りまとめて「全国連：山本理事」へ報告

3) ハイキング委員会（田中）

- ・9月24日（火） 笠間アルプス平日ハイキング（5/14雨天中止の再計画）
参加者 39人（7会） （新たに、「らんたん2名」参加）
明日（9/20）実施するかどうか決定する。中止・実施共各会に連絡する。
（編集子記入：38名（7会）参加で実施されました。）
- ・2025年1月/25日（土） 房総ハイク計画（詳細未定）
10/28下見→11/12委員会打合せ（対面）→開催要項を決める

4) 組織委員会（野田）

- ・総会議案書の活動方針に基づき「県連活動への提言」をまとめる作業を行う。
これは県連活動の活性化・適正化を図るため、県連組織の在り方について
提言を行うものであり、内容が重いので、役員会・理事会とも協議しながら
進める。近々、各委員会委員長に活動状況の報告をメールで依頼するので対
応お願いします。

5) 女性委員会（広木）

- 石田先生講演会予定 詳細（日程・会場など）は今後調整します。
高齢者筋トレ、栄養学等 11月頃開催を予定しています。

6) 海外委員会 (安彦)

- ①韓国：紅葉ハイキング (10/18-21) 参加者：17名 (4会) (男性5、女性12)
- ②上記説明会開催：9月17日 (火) 19:00-21:00 鎌ヶ谷市中央公民館
10/12 ZOOM説明会予定、最終確認のため
- ③委員会開催 (Zoom)：8月22日 (木) 19:00-20:30
⇒韓国ハイキング進捗状況、中島健郎講演会中止経緯説明、全国海外委員会報告
- ④全国海外山行交流集会：11月9日 (土)～10日 (日) の準備
⇒海外山行 (高峰登山) 調査用紙記入依頼&回収状況確認 (26件)、資料集作成、参加者募集案内、集会当日のスケジュールなど (9/10委員会開催)
- ⑤海外山行を実施する場合は、事前に、山行参加者、会責任者・山行管理担当者などが全国連盟海外委員会に山行計画書を提出して下さい (メール可)。

7) 機関紙委員会 (安彦)

- ①表紙用写真、山行報告、行事報告などの投稿を継続して呼びかけ中
- ②『2024 ちばニュース 9月号』を8月31日に、各会代表者・県連理事・県連役員に2通りで同時メール配信 (従来通り PDF 添付と URL) した。
- ③委員会開催 (Zoom) 予定：9月26日 (木) 19:00-21:00
※編集子追記：・投稿の各会への割振りについて、次回理事会で呼びかける
・「ちばニュース」についてアンケート調査実施の準備

5. 役員会より (野田)

1) 県連役員選出方法について 継続協議

7月理事会で結論に至らず。9月役員会でも結論に至らず。継続協議。

今後も引き続き理事各位からの提案を期待します。現状では不都合なことは理解されていると思いますが、各会で受けられないのでこのような状況が長らく続いています。

・9月～2025年3月の対応提案

理事長の作業を補佐する者として、こまくさ HC、ちば山の理事にお願いしたい。

来年3月合同会議以降については、合同会議の結果により対応する。

→五木田理事、永尾理事から同意を得た。今後野田理事長より連絡します。

2) 県連事務所の利用について (野田)

現状の状況説明を行った。荷物 (装備) 保管場所として利用したい会があれば野田理事長まで連絡をお願いします。 (こまくさ HC より打診あり)

⇒ 一覧表 案2で進める。詳細は今後

3) 2025年カレンダー注文について (野田)

全国連からの案内に対応した「県連での扱い」を説明した。後日内容を修正して各会に連絡します。

6. 関東ブロック 2024 年度役員交流会について（幹事：東京都連盟）野田報告
- ・9月7日（土）～8日（日） 神奈川県立山岳スポーツセンター 20人参加
 - ・野田理事長参加 各連盟より問題提起・意見交換
 - ①役員交代が進まず、後任が決まらず困っている。
 - ②全国連の会計報告を分かりやすくしてほしい。特に基金の会計を…。
 - ③労山加盟の魅力・意義 ⇒ 説明が難しい。
 - ④関東ブロック協議会からの要望を全国連理事会に提出する。など

7. 全国連、関東ブロック、県連からの行事案内

多数行事案内が届いていますので、一覧表にして整理しました。
今後このリストで運用します。一部追記しました
各行事への参加については、担当の委員長がまとめてください。

8. 今後のオンライン講習会（伊東）

- ① 9/27（金） 兵庫労山「8ヵ月間の筋トレの取り組み」実施報告
大杖哲司理事長 申込現在7人 多くの参加を期待します。
- ②10/24（木） 講演「安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント」 山本正嘉氏（労山顧問）
全国連の講習会と内容が重なっている。有益な講習なので多くの参加を期待します。

9. 各会理事からの活動状況報告

現状報告、県連活動に展開できそうな事項、困っていることなど、自由に発表
お願いします。今月の担当：茂原道標山の会、松戸山の会、山の会らんたん

1) 佐藤理事（茂原道標山の会）

会員：13人⇒20人（18人）に増加した。口コミ、広報誌による。
「ハイキング」と「山岳活動」の2グループに分かれている。
CL（チーフリーダー）の交代を図っている。
HPが休眠中のようだが無料なので利用しては…（伊東さんが補助する）。

2) 渡邊理事（松戸山の会）

- ①HPが充実してきた。これにより毎月1～2人の入会希望者がある。
- ②事故が続いている。例会などで注意を行っているが…。
- ③会員85人 新人の研修が不十分。各会に、これの情報提供をお願いします。
- ④全体例会を2カ月に1回としている。班例会は毎月実施。他の会はどうですか。
⇒1回/月としている会が多い。

3) 鈴木理事（山の会らんたん）

①外国籍の会員がいる。他の会ではどうですか？ 組織上の問題などを知りたい。

・ 労山として特に問題はなさそう。

・ 他会でも例はあるが特に問題とはなっていない。グローバル化で良いのでは…

②入会時の年齢制限は「なし」としている。他の会ではどうか

③車利用時の利用料金はどうか。⇒ 10円/kmとしている会が多い。

※上記のような情報が必要なら、今後調査を進めてみたい…。（野田）

10. その他協議・連絡事項

1) 10月理事会 17日（木）19:00～21:00 オンライン

欠席の場合は野田まで連絡をお願いします。

2) 今後の対面理事会開催の提案

3回/年でいかがでしょうか…？ ⇒ 了解された

① 4月： 新役員、理事が参加 活動方針の確認など

② 7月： 夏休み前 前半の活動の確認など

③ 12月： 年末 総会、合同会議の準備協議、カレンダー代金集金など

3) 来年3月合同会議開催日程（予定） ⇒ 了解された

日 程 3月1日（土） 3時間程度 対面式

場 所 船橋市西部公民館「集会室1&2」（2枠6時間） 予約予定

参加者 役員、理事、会代表者 計 35人程度

内 容 活動報告、会計報告が主で、各会からの意見も取り上げたい。

4) その他、意見等あれば発言をお願いします。

① 確認・要望（安彦）

房総の山復興プロジェクトでは、「1年に1回は整備した登山道を皆で歩いてみて、登山道の状況を確認（調査）してみましよう…という目的で、11月に各団体で実施しましよう…」ということになっていますが、県連として具体的な行動をどうしますか？

⇒ ハイキング委員会と自然保護委員会が主体になって進める。各会の協力をお願いします。 鋸山「安兵衛井戸コース」はどうか？（田中）

② 本日の理事会の感想など

・ 他の会の運営状況を聞くことができ参考になった。

・ 「JWAF journal」の「労山基金交付認定一覧表」などを有効に利用している。

例えば、身近な山での事故について説明し、注意喚起などを行っている。

以上

小さな兄弟との交流 ～立山（雄山）～

ちば山の会 小泉 香織

(山行日) 令和6年7月25日(木)

(天候) 雨&雹

(参加者) CL 内堀・小泉

(コース・山行タイム)

富山県内前泊地 6:00⇒立山駅ケーブルカー7:20⇒7:27 美女平バス 7:40⇒
8:30 室堂⇒雄山⇒室堂戻り⇒バス 13:40⇒14:30 美女平ケーブルカー14:40⇒
立山駅 14:47⇒明日の大峰山に向けて 300km 移動する

(山行報告)

本当は薬師岳に行く予定が2日間雨予報で中止し、まだ何とかかなりそうな立山周回にしたが、それでも悪天候でした。

立山駅からケーブルカー、バスと乗り継ぎ室堂へ。

方々から外は雨との情報を頂き、上下レインを着こみます。

石畳のお花畑を見て、雪溪を3回渡り、一ノ越山荘で一息入れます。

そこからは場面転換。雄山に向かう岩ガレの急登です。と言っても、とても登りやすく、「印」通りに進めば問題なし！ですが、小学生の男児兄弟が登ってきました。この兄弟の服装がスニーカーに簡易のレインコート。どうみても観光ついでで登ってみよう！のスタイルです。

お兄ちゃんの方はスタコラサッサと登ってしまい、弟君の方はお兄ちゃんに付いていこうと必死になっていました。ただ、必死になればなる程、「印」のルートを外すようになってきました。この子の両親は登山が初めてで牛歩でした。

見かねて、先輩と私の間に兄弟を挟み、一緒に雄山に行くことにしました。

雄山神社で祈祷をお願いし（雄山神社祈祷所は7月1日～9月30日）、先輩は一昨日の白山に続き御朱印が手に入ったと喜んでいました。私はお目当ての雄山Tシャツを購入。このTシャツ、フロント部分に「令和6年」と印字されていて、当然ですが、毎年変わります。カラーも今年限定色があるので、購入をとっても楽しみにしていました。（私はもちろん、限定色を買った）しかもモンベルコラボなので、登山に適した素材です。毎年登ってコレクションするのも楽しいかも！

雄山山頂を踏み、この先をどうするか思案しました。最高峰は大汝山（3015m）。雄山からは時間かかりません。室堂までの乗り物代も高いので、ちょっとやそっとじゃ戻れない（笑）。行こうかどうしようか悩んでいたら、大雨どころか、雹まで降ってきて体中が痛い。そして、この兄弟のご両親からも「一緒に下って頂けませんか？」と言われ、雄山まで引き返す決心をしました。

下りも専用の「印」をたどれば、スイスイ下れます。下っている間もさらに雨が強まり、雹も刺してきました。皆無言で下りました。

一ノ越山荘で温かいコーヒーを飲みました。冷えた体に巡る～！休憩していた沢山の方が温かいものを飲み、この日、大半の方は雄山まで引き返していました。

この兄弟達は無事に下れてホッとしたのかなーと思いきや、「次の氷が怖い」と話していました。私は「？」となり、聴いてみるとこの先の雪溪のことでした。

雪溪を兄弟達も渡り、あとは石畳を散策するのみ。

兄弟達は緊張から解放されて色々なことを話してくれました。

特に、弟君はアニメ「ワンピース」が大好きらしく、語ってくれたが、さっぱり話についていけなかったです。

別れ際、兄弟のお母さまと LINE 交換して室堂でお別れしました。

私達はその後、バスに乗り（バス道中から雷も鳴ってきた）、ケーブルカーは雷から運行再開したばかりでした。下界の立山駅では青空が広がっていました。300km かけて、明日の大峰山に向けて移動します。

後日、この兄弟から LINE を通して「氷の立山に登ってみたい」と連絡を貰いました。「雪山の立山かー。あんなに怖がっていたのにー（笑）」来年、雪山の立山登って写真送ってあげよう！

兄弟達よ！どうかお山を好きな気持ちを大事にして欲しい！
きっと今見られない景色でも、大人になったら見られるステキな世界が待っているよ。
そして、2ヶ月たった今でも交流が続いている。
この兄弟の大阪府の山で「ポンポン山」と「サンドイッチ山」をお勧めしました。
私はサンドイッチ山には一度登ってみたい山なので、兄弟からの山行報告を楽しみにしています。



あまりのガスでふて腐れ



雄山直下の岩場



雄山頂上本宮
かしこみ〜かしこみ〜



雄山神社Tシャツ購入！
ベージュが今年の限定色



一緒に登った兄弟達



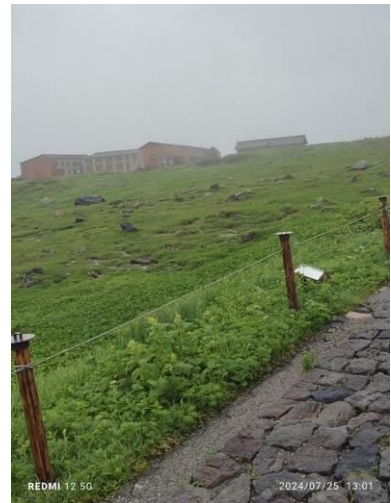
祈祷料¥700 払ったら、頂
けました



冷え切った体に
温かいコーヒーはありがた
かった。



兄弟たちが「氷が怖い」と
言っていた雪渓



右は「立山室堂」江戸時代
からの日本最古の山小屋。
重要文化財

<小泉の7月&8月の山行>

7月山行

- 5日(金) 五葉山(岩手県。シャクナゲ期)
- 7日(日) 鎌倉岳・蓬田岳(福島県。百低山。) 八溝山(茨城県最高峰&百低山)
- 23日(火) 白山(御前峰)
- 25日(木) 立山(雄山)
- 26日(金) 大峰山

8月山行

- 2・3日(金土) 白馬岳(梅池ピストン。テント泊。大雪渓が通行禁止のため、梅池コースは人で溢れていた)
- 9日(金) 火打山
- 10日(土) 妙高山
- 18・19日(日月) 八ヶ岳(硫黄岳～横岳～赤岳)(硫黄岳山荘泊)
- 23日(金) 平ヶ岳(プリンスルート)

*早く涼しくなってロングトレイルに行きたい。

おしまい

<海外委員会だより>

10月18日(金)～21日(月)の3泊4日で、17名(4会)(男性5名、女性12名)が、韓国ソウル近郊の『北漢山(プッカサン 836m)』と『冠岳山(クァナクサン 629m)』の紅葉ハイキングを楽しむことができます。

既に、9月17日(火)に『参加者説明会』を開催し、参加者からは多くの質問が飛び出し、手配会社担当者(社長)から一つひとつ丁寧に回答をしていただきました。

更に出発間際の10月12日(土)にもZoomで最終確認の打合せを実施予定です。

『ちばニュース』の『12月号』又は『1月号』に、参加者からの感想・思い出などを掲載したい…と考えています。どんな裏話やエピソードが披露されるか…今から楽しみに待っていただきたいと思います。それでは行ってきま～す。行ってらっしゃ～い。(編集子)

定例山行報告「北アルプス縦走」

日程：7月28日（日）～8月2日（5泊6日）

岳人あびこ 土田義二

岳人あびこの皆さんはお気づきのようですが、「リーダーは私」という事になっておりますが、計画も山行そのものも鈴木さんにおんぶに抱っこでした。昨年秋に2人の個人山行で「火打山と妙高山」に1泊2日のテント泊で行った時、来年の鈴木さんの山行希望届けの話になり、「北アルプステント泊大縦走」の話が出て、「誰も参加者がいないのでは…」と心配するので、「大丈夫！私が行きます」という話から始まりました。とは言ったものの、「無事完走出来るかな…?」、「鈴木さんに迷惑をかけるのでは…?」と不安が尽きません。ワクワクする楽しみ半分、不安が半分。トレーニング量を少し増やし、普段の山行でも意識して荷重を少し重くして備えました。結局、参加者は私と提案者の鈴木さんの2人だけでした。

1日目 当初、折立でテント泊からのスタートも考えましたが、昨年、折立キャンプ場で熊がでて注意喚起されている…という事で、深夜高速バスに決定。少しでも良く眠れるように…と私の提案で、少し高いが3列のバスを予約しましたが、直前に車両故障という事で4列のバスに変更されました。新宿駅バスタを夜22:50スタート。

2日目 5:20 富山駅着。駅近くの牛井店で腹ごしらえし、コンビニで食料追加。6:20 富山地方鉄道バスで折立まで。8:36 快晴の折立登山口をスタート。⇒三角点 10:02/10:12⇒五光岩ベンチ 11:24⇒太郎平小屋 12:13/12:20 重い荷物と少し寝不足で三角点までの急登はしんどい。五光岩ベンチまでは快晴で薬師岳も見えていましたが、その後雲が出て雨の心配すらでてきました。⇒薬師峠テント場 12:34/13:16 テント設営と昼食を摂りサブザックで薬師岳に急ぐ。このころから天候が悪化。風と霧で周辺の山も見えない。沢伝いの岩場をストックでバランスを取り懸命に歩きます。先に行く鈴木さんは流石に軽やかです。岩場を過ぎ少し行くと雨の予兆か雷鳥が度々姿を見せてくれます。当然ですがしばし写真撮影。ハイマツ帯、ザレ場を越えてほとんど人のいない道を 15:03 薬師岳に到着します。山頂には他に1人だけ。写真を撮ってもらって、すぐ下山。周りの景色は皆無ですが、下りでも雷鳥に御対面。

テント場に 16時30分帰着。



3日目 昨夜からの雨が食事後一時止んだので6:23 急ぎスタート。6:38 太郎平小屋につく頃には雨が強くなり、風も出てきたので小屋に宿泊交渉。安全を考え宿泊、予備日を使う。その後暴風雨。大勢の人が逃げ込んできた。黒部五郎小屋から来た1人の女性は登山道が川になってびしょ濡れで寒くて死ぬかと思ったと話していた。小屋の休憩室で何人かの人と共通の体験者としてフレンドリーに情報交換ができ有意義でした。因みに、薬師峠テント場で私達より上部でテント泊の3人組の話では、テントで明日まで過ごす予定が、浸水して来て逃げてきたという事でした。それより下でテント泊をしていた私達はと考えると身震いします。

4日目 5:07 朝方は予報通り小雨。その後は連日快晴という予報を信じて上だけ雨具をつけて出発。⇒北ノ俣岳 6:33/6:43⇒黒部五郎岳 9:27/9:43 雨は直ぐ止み黒部五郎岳につく頃には晴天で、先程歩いてきた北ノ俣岳方面の稜線や更には右には雲ノ平の小屋がよく見えます。まさに縦走登山の醍醐味を堪能。黒部五郎岳の下りでは大きなカール形状が見られお花畑。⇒11:27/11:46 黒部五郎小屋で昼食休憩。私は小屋の親子丼を食べる。朝準備に手間取り、パンを少し食べたただけなので美味しい。三俣山荘テント場直前に雪渓を渡る。14:05 三俣山荘テント場に到着。小屋は明日登る鷲羽岳のすぐ前。夕方には大勢の人が小屋前で夕日に照らされる槍ヶ岳を眺めているので私達も参加。見事な景色を肌寒い中で堪能しました。



5日目 快晴。4:08 鷲羽岳からの御来光を淡い期待で出発。⇒鷲羽岳 4:55/5:18 急登だが歩きやすい道。かろうじて御来光に間に合い他の登山者と喜び合う（御来光ではいつも同じで、皆さんこぼれるような笑顔の光景）。この後の水晶岳への道は岩の連続で手強い。慎重に南峰、北峰を走破。⇒ワリモ岳 5:32/5:43⇒水晶小屋 6:24 ⇒水晶岳南峰 7:30⇒水晶岳北峰 7:30 下山時の水晶小屋前で朝食。このコースは黒部源流域を長く下るが、花が多い（二人は花の名前が正確にわからなく悲しい）。雲ノ平の小屋が何回も見える。⇒岩苔乗越 8:49⇒三俣山荘テント場 10:08/11:12 昼食後テントを畳んで最後の宿泊地双六小屋に出発。三俣蓮華岳への登り口で双六岳を縦走するか、サブザックで三俣蓮華岳のみにして戻り迂回するか迷う。結局少し疲れを感じていた私の意見で双六岳は断念。鈴木さんには悪いことをした。14:10 双六岳テント場到着。

小屋前で太郎平小屋で一緒の人に出会い、ビールを飲みながら談笑。水は無料で非常に美味しい。明日の分も補充する。

6日目 前夜、バス時刻を話し合い、余裕を持つため「2時起床 3時前出発」を決めた。起床 2:00 食事、テント撤収 /2:45 ヘッドランプを頼りに出発。暗い中での歩きだが、「サー最後の1日で勝負」という事で高揚しているせいか順調に進んだ。歩いていると徐々に明るくなってきます。大ノマ乗越を越えるあたりで槍ヶ岳の左に太陽が出始めます。槍・穂高が私達を見守っているように私には見えます。思わず立ち止まって撮影。6:35 笠新道分岐到着。ここに荷物を置いてサブザックで笠ヶ岳まで行きます。⇒7:52 笠ヶ岳山荘で昨日話していた方が小屋前で待っていて、鈴木さんの100名山達成の話聞いていたらしく、「おめでとう！」と小屋の方からお祝いのポカリスエットを二人にいただきました。そこからは3人で笠ヶ岳に登頂

8:15/8:27 地元岐阜県の若いトレランの方を交え談笑の後下山。小屋で2人ともお土産を購入（少し高いポカリ？）。3人一緒に笠新道分岐まで下る。⇒9:30/9:40 ここで私達2人はお昼。いよいよ噂に聞いた笠新道の下りです。序盤は長い岩の道を注意しながら下山します。「ここまで来て事故では悔しい…」とお互い気合を入れます。かなり多くの方が登ってきます。2人組の方から、すれ違う時、「もう少しでしょうか？」と聞かれ、少し言葉が出てこない、「まだ先という事ですね！言えませんよね！」というので無言でニヤツとしてすれ違います。岩場を過ぎれば楽かと考えていたが、延々と続く下り坂。3年前、これを登る計画を出そうと考えて止めた事を思い出し、出していたら恨まれていたと思わず身震い。漸く登山口に着き、水飲み場で冷たい水を飲んでヤレヤレ。13:41/13:54 バスには充分間に合いそうです。それから40分舗装道路を新穂高ロープウェイバス停まで歩いて無事完走。14:35/14:55 予定の1本前の定期バスで新平湯温泉まで行きます。⇒新平湯温泉 15:11/18:11 高速バス⇒バスタ新宿 22:55。



新穂高温泉ロープエーまでの舗装道路を歩いている時は疲れもあり、しばらく大きな山行は良いかなあーと思っていた身が、新平湯温泉バス停近くの温泉に入り、美味しい食事を摂り、高速バスに揺られバスタ新宿に着く頃には、「また何処か縦走したい…」と思い始めていました。頼もしい相棒のおかげで山岳雑誌にあるような景色の中、夢のような数日間を過ごす事ができました。しかも最終日は私の76回目の誕生日でした。本当にありがとうございました。

月山&蔵王山山行

茂原道標山の会 古賀良子

日程：令和6年9月5日（木）～6日（金）＜1泊2日＞

ルート：姥沢登山口～姥ヶ岳～月山 熊野岳～刈田岳

参加者：4名 宿泊：頂上小屋 090-8781-7731 交通（移動）：車

<コースタイム>

1日目:9/5(木)

土気 5:00 発⇒中野 I C⇒<外環・東北道>⇒月山 IC 12:30⇒13:00 姥沢登山口⇒リフト下～<リフト>～リフト上…14:00 姥ヶ岳…15:20 牛首…16:00 頂上小屋 090-8781-7731

2日目:9/6(金)

朝食 6:00 小屋 7:00…7:00 月山…9:20 牛首…10:30 リフト上～<リフト>～リフト下…11:00 姥沢登山口⇒12:30 月山 IC⇒13:00 蔵王山頂 P⇒14:10 熊野岳…15:00 刈田岳…蔵王山頂 P⇒17:00 白石 IC⇒<東北道（夕食）・外環・京葉>⇒22:15 土気

<山行記録>

早朝5時に山形に向けて出発する。今回は「草紅葉とお釜」を見に「月山と蔵王山」に登る。

予定より少し遅れて月山 IC を出て、宮城県側の登山口：姥沢からリフトに乗る。

リンドウの群生が秋の訪れを感じる。

降りると姥ヶ岳に続くやや急な登山道が見えた。頂上は穏やかでやや黄色くなった山並みが月山へと連なる。頂上に神社が見えるのが月山のようなだ。



時間が押していたので小屋に行く。雲が沸いていたので頂上は明朝にした。

泊まるのは、美味しいご飯が評判の月山頂上小屋。夕飯は、地のきのこや筍を使った天ぷらや炒め物など美味しかった。

夜中に建物が揺れる風と雨、明日無事に下山出来るか心配になった。

朝、神社内の頂上へ行き、小屋に戻り装備を整え風速 12mの中、下山を開始。さらに強い突風の際は岩陰でやり過ごした。



雲の合間から山並みが見える。

今回も一期一会の風景に出会えた。

<反省と教訓>

明日の天気を確認する。



< 短信 9月 > ▲ 茂原道標

- 9/5~6 月山・蔵王 (個) 4名
- 9/8 岩トレ (会) 8名
- 9/10 例会 17/19
- 9/14 筑波山 (個) 1名
- 9/14~16 甲斐駒・仙丈ヶ岳 (会) 6名
- 9/21 笠森観音 (個) 3名
- 9/29 赤城山 (会) 14名 (予定)
- 独り言…笠間アルプス不参加となり残念!



岩トレ 幸せの鐘

第23回ウィークデー山行

「笠間アルプスを歩く」リベンジしました！

ハイキング委員会 羽鳥健一郎(東葛山の会)

日時：9月24日(火) JR常磐線岩間駅 8:30 集合

コース：茨城県「笠間アルプス」縦走

① 健脚ロングコース：5会 28人 (各会単位で行動)

② ゆっくり折返しコース：5会 10人 (全員一緒に行動)

参加者合計：7会 38人

(岳人あびこ、東葛山の会、松戸山の会、かがりび山の会、

こまくさハイキングクラブ、ふわくハイキングサークル、山の会らんとん)

コースタイム

- ① 岩間駅 8:40~45…愛宕山駐車場…南山展望台…団子石…難台山(552m)…
…道祖神峠…吾国山(518m)…登山道入口…16:20~16:40 福原駅
- ② 岩間駅 8:45…愛宕山駐車場…南山展望台…愛宕山駐車場…愛宕山(306m)
…14:00 岩間駅

当初予定していた5月14日は天候不順のために中止しました。リベンジで計画した9月24日は稀に見るハイキング日和でした。風も爽やかで秋を感じさせる一日でした。皆さんが体力に合わせて2コースに分かれて歩き、全員が無事に完歩しました。参加した皆さんお疲れ様でした。



2024 事故防止・経験交流集会の案内

千葉県勤労者山岳連盟・教育遭難対策委員会

今年も事故の共有化・再発防止と各会交流を趣旨に開催します。
事件事例研究では、今年2月に発生した広島県連の滑落死亡事故を取り上げます。
詳細は下記を参照下さい。

記

- 1) 主催 千葉県連盟・教育遭難対策委員会
- 2) 日時 **11月16日(土) 10時～16時30分** (9時30分より受付)
- 3) 場所 **塚田公民館** (今年の総会開催場所)
東武アーバンパークライン(野田線) 塚田駅から徒歩約6分
- 4) 内容
 - (1) 事故報告
今年度発生 of 事故報告。
 - (2) 事件事例研究
広島県十萬山で道迷い後、斜面に張った補助ロープから手を放して滑落し死亡したケースを取り上げ、グループでディスカッションする。
 - (3) 県連7点セットの検証結果報告と「初級ロープワーク術」の使い方実技
 - (4) フリーディスカッション
3つのテーマから希望するテーマのグループに参加し、自由な意見交換による情報交流。
 リーダー育成と新人教育の取り組み
 山の会としての個人情報保護を考える
 会組織のあり方と担当役員交代の実態
- 5) 参加申込／締切

締切：11/1(金)

別途配布の参加申し込みフォームにて 会で一括申請してください。

教育遭難対策委員会 伊東：itou2385@yahoo.co.jp 090-1774-3384

参加者は30名程度(スタッフ含む)を予定しており、申込多数の場合は、調整する事があります。



昨年の開催風景

2024 オンライン講座開催案内

第3回

<テーマ>

**安全・快適・健康的な生涯登山を実現するための3つのポイント
～山での上手な歩き方と普段からのトレーニングへ**

講師：山本正嘉 氏(日本勤労者山岳連盟 顧問)

『全国遭難対策担当者会議 (7/6-7)』での記念講演内容に沿って講演予定

日時：10月24日(木) 19:00～21:00

問合せ・申込先：オンライン講座実行委員会 伊東春正
itou2385@yahoo.co.jp 090-1774-3384

申込期限：10月17日(木)

☞ 2024 ちばニュース 10月号」と同時に、各会代表者、理事、役員に『参加申込書』を配信します。必要事項を記入し、参加者が、直接、上記申込先にメールにて申込みをお願いします。Zoom 未経験者には事前練習をしますので、参加申込書にその旨を書き、早めに申込みをしてください。

受講料無料

<今後の予定>

第1回：「全国自然保護講座 in 房総」実施報告 **終了**

日時：8月29日(木) 19:00～21:00

講師：菅井修 氏 (千葉県勤労者山岳連盟自然保護委員会委員長)

※参加者：17名 (講師含む)

**第2回：「登山能力の改善を目的とした8ヶ月間の
筋力トレーニングの取り組みとその成果」実施報告** **終了**

日時：9月27日(金) 19:30-21:00

講師：大杖哲司 氏 (兵庫県勤労者山岳連盟 理事長)

※参加者：18名 (講師とトレーニング資料等作成協力者の2名含む)

第4回：海外登山と撮影 ～未知のルートからグレートヒマラヤトレイルまで～

日時：11月28日(木) 19:00～21:00

講師：中島健郎 氏 (クライマー&山岳カメラマン)

※7月27日(土) 世界第2高峰K2 西壁未踏ルート登攀中に滑落遭難しました。

中止

< 閑話休題 > 流山の史跡を訪ねて(万華鏡堪能)

東葛山の会 安彦秀夫

9月14日(土)9:30、流山電鉄『平和台』駅に、東葛メンバー24名が集合。

地元の『NPO法人 流山史跡ガイドの会』のガイド4名と合流し、本日のガイドコースなどの概略説明を受けた後、2班に分かれ(各班にガイド2名)、朝から容赦なく照り付ける太陽の下、汗を拭きながら回りました。

「流山」地名発祥の地の『流山神社』、新選組が分宿した真言宗寺院の『光明院』、『流山寺』、『長流寺』、みりん醸造で財をなした「秋元本家」跡の『一茶双樹記念館』、千葉県内で最初の「流山学校(現流山小学校)」と教員養成の「印旛官立学舎(現千葉大学)」が設置された『常与寺(敷地内には「千葉師範学校発祥の地」の碑あり)』、新選組が本陣とした醸造家(鴻池)の跡地『近藤勇陣屋跡』、江戸時代の閻魔像を祀るお堂『焰魔堂』、新選組を包囲した新政府軍が仮本陣を敷いた『浅間神社(裏手にある『富士塚』にも登りましたが、高いビル群が建ち富士山は見えませんでした)』などを案内していただきました。

11:50に予約していた冷房の効いたレストラン『茶豆蘭』に着き、ホッと、氷水を一気に何杯も飲みました。事前に注文していた「豚肉とキノコの生姜焼き定食」や「シーフード・カレー」(どちらも味噌汁・漬物・サラダ付き)に舌鼓を打ちました。

ここで初めて「1班は『流山万華鏡ギャラリー&ミュージアム』を見学した…」ことを知りました。それで、昼食後、数名で見学に行き、これまで見たことのない数々の独創的な万華鏡を体感することができました。思い出に残ったショットを紹介します。



2班担当のガイド(男性)が、説明途中で体調が悪くなったようで、もう一人のガイドに交代しました。説明が一段落した時、先ほどのガイドを見たら、寺の本堂の階段に座り込んでいました。話しかけても応答が少なく「熱中症では…?」と思い、救急車を呼びました。後で、『病院で点滴をして回復し帰宅した』ことを知り、大事に至らずホッとしました。

『熱中症』には気をつけましょう!

⇨ 撮影方法が分かりますか?

是非チャレンジしてみてくださいね!

県連活動予定表

10月		
日付	曜日	県連活動予定
1	火	
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	全国海外委員会 (ZOOM) 19:30 寒露
9	水	
10	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
11	金	
12	土	韓国紅葉ハイキング参加者説明会②(ZOOM)
13	日	
14	月	スポーツの日
15	火	
16	水	
17	木	理事会 (ZOOM) 19:00-21:00
18	金	韓国紅葉ハイキング①
19	土	韓国紅葉ハイキング② (北漢山)
20	日	韓国紅葉ハイキング③ (冠岳山)
21	月	韓国紅葉ハイキング④
22	火	
23	水	霜降
24	木	オンライン講座③ 19:00-21:00
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)
29	火	↑28: 房総ハイク下見 (ハイキング委員会)
30	水	
31	木	

11月		
日付	曜日	県連活動予定
1	金	
2	土	
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	
6	水	全国労山基金オンライン説明会
7	木	立冬
8	金	
9	土	全国海外山行交流集会①
10	日	全国海外山行交流集会②
11	月	
12	火	ハイキング委員会 (対面)
13	水	↑12: 全国海外委員会 (ZOOM) 19:30
14	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
15	金	
16	土	事故防止経験交流集会
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	
21	木	理事会 (ZOOM) 19:00-21:00
22	金	小雪
23	土	関東ブロック自然保護交流集会 勤労感謝の日
24	日	関東ブロック自然保護交流集会②
25	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)
26	火	
27	水	房総の山復興プロジェクト (ZOOM)
28	木	機関紙委員会 (ZOOM)
29	金	
30	土	

事故発生時の連絡先

各委員会は、25日までに予定を連絡ください。

◎事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 安彦秀夫

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません